



試験はレポートに、面接はオンラインで

2020年

秋季教師検定試験

補教師合格3名、継続3名、正教師合格45名、不合格4名

コロナ禍の中、万全の準備をして実施

9月15～17日の日程で、2020年秋季教師検定試験が開催された。

補教師6名、正教師49名、教師転入審査1名の受験者が与えられた。秋季教師検定試験は正教師試験を受験する者が大半である。その教師を通して聖礼典執行がなされることを待っている教会の祈りがある。教師検定委員会として、新型コロナウイルス感染症拡大の中でも、教師試験の中止は是非にも避けたいと願った。

そのため、これまで説教・釈義などの提出試験に加え、学科試験科目もレポート提出に置き換えることで試験を実施し

た。またこれまで教師検定試験では面接も試験の一部であることをうたってきた。面接もレポート提出に置き換えることも考えられた。しかし教会でも多くの会議がズームなどを用いたオンライン会議として開催されてい

ることを踏まえ、面接をオンラインで行うこととした。レポート試験となった学科試験は、提出期間を2週間に区切り、出題・レポート提出のやりとりがなされた。全体会および個人面接をズームを用

いて行ったが、受験者のネット環境などの懸念事項もあった。これは事務局により幾度もテストが重ねられるなど、丁寧な事前準備がなされ、すべての受験者と面接することができた。

このようなやり方ゆえ

に課題もある。学科試験がレポートとなったことにより、回答は概ね良く書けているものが多かった。ただし参考文献の引き写しと見られるものも少なくなかった。

面接試験では「教憲・教規に従って教師として立っていく」などの返答は得られたが、その意味するところを問うと十分な返答も見受けられ、面接のやりとりのなかで深めることは難しかった。受験者それぞれが、神の御前に行われた教師試験として示された課題を受け止めつつ、み言葉に仕え、伝道の業に励んでもらいたいと願う。

講 評

新型コロナウイルス 志願者一人ひとりと連絡を取り合い、万全の準備をして試験に臨みま

した。当日はトラブルもなく、主に導か

合格3名、継続3名、正教師・合格45名、不合格4名で、合格者は、転入1名も含めて、10月26日の第9回常議員会で承認された。

(清藤 淳報)

▼教師養成制度検討委員会▲

「日本基督教団の教師論」最終案を作成

教師養成制度検討委員会の第8回委員会が8月17日、第9回委員会が10月13日、いずれもオンライン会議として開催された。委員長＝菅原力、書記＝東野尚志、委員＝石橋秀雄、岡本知之、古旗誠、協力委員＝小宮山剛。

第8回委員会は、当初、4月13日に開催の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため流会となり、改めて、8月にオンラインでの開催となった。前回委員会から半年の間が空いたが、継続審議中の「日本基督教団の教師論」を巡り、原案をもとにして意見交換を行った。

第9回委員会においても教師論の本文の検討を継続し、委員会としての最終案を作成の上、これに前文を付して常議員会に報告し承認を求めることとした。その後、オンライン上でやり取りを経て、文章を確定した。当委員会は、教師養成制度検討会議による「答申書」(2014年2月3日)をもとにして、その具体化を進めるべく設置された。以来、教団関係神学校を訪問しながら、教団の教師養成について検討を重ねる中で、教団がどのような教師養成を望むのかについて、

最終案を作成の上、これに前文を付して常議員会に報告し承認を求めることとした。その後、オンライン上でやり取りを経て、文章を確定した。当委員会は、教師養成制度検討会議による「答申書」(2014年2月3日)をもとにして、その具体化を進めるべく設置された。以来、教団関係神学校を訪問しながら、教団の教師養成について検討を重ねる中で、教団がどのような教師養成を望むのかについて、

(東野尚志報)

2020年秋季(レポート試験)・正教師検定試験問題

教憲教規および諸規則・宗教法人法

次の2題に答えてください(両方で1500字程度)。

1. 教規66条の(6)には、教会に対する教区の指導が規定されています。一方、教区に対する教団の指導についての規定は明文化されていません。教憲・教規の考え方として、これはなぜなのか、関連すると思われる条文を示して論述してください。
2. 宗教法人上の教会規則と、いわゆる教会法としての教会規則には、性質上、どのような違いがあるのか、関連する条文を示しながら論述してください。

旧約聖書神学

次の2題を、旧約聖書の聖書箇所をいくつか挙げつつ、神学的に論じてください。なお、参考にした文献やそれに伴う註も明記してください(各1500字程度)。

1. ダビデとソロモンの治世に現れる、神と国家の関係
2. エレミヤ書における「慰め」について

新約聖書神学

次の2題を、新約聖書の聖書箇所をいくつか挙げつつ、神学的に論じてください。なお、参考にした文献やそれに伴う註も明記してください(各1500字程度)。

1. 永遠の命について
2. エルサレムの使徒会議について

教会史

次の問に答えてください(3000字程度)。

- ◎聖餐理解について、宗教改革期を中心に、古代・中世・及び今日に至る連続性と変遷について、論述してください。

社会福祉施設援助金への推薦のお願い

本年も、前年度分のクリスマス献金を社会福祉施設援助金に充当いたします。教区において下記の条件に該当し、援助を必要とする施設がありましたら、別紙にて推薦くださいますようお願いいたします。

＊「教団の教会または教区が何らかの形で関係し、無認可の法人格を持たない開拓的社会事業で、経済的援助を必要としている」(原則1教区1施設)。

申込締切 2020年12月末日(期日厳守)

社会委員長 森下 耕

声の荒野

アルに留まったフレーズを思いめぐらしながら、コロナ禍の中での自身の歩みを振り返ってみた。病院や施設へお見舞いに行けない辛さを感じつつ、一方で、病や老いの苦しみと向き合う具体的な個人に思いを寄せながら、「どのような言葉を使ったのか」という点から良いだろう」と悩む時間が減った。様々な会議が書面やオンラインになり、休憩時間にお茶を飲みながら談笑する時間が無くなったことに淋しさを感じつつ、一方で、少なからず気を使う人と顔を合わせる必要が無くなり、集まるためのコストもかけずに済むようになった。▼「言は肉と出し、それによって自分の仕事は容易になって行くことも知る。▼「抽象と戦うためには、多少抽象に似なければならぬ」。作中の心がした。

に準備を施されて連れられて来られ、彼が診断をお茶を飲みながら談笑する時間が無くなったことに淋しさを感じつつ、一方で、少なからず気を使う人と顔を合わせる必要が無くなり、集まるためのコストもかけずに済むようになった。▼「言は肉と出し、それによって自分の仕事は容易になって行くことも知る。▼「抽象と戦うためには、多少抽象に似なければならぬ」。作中の心がした。



鳥取子ども学園全景と筆者

子どもたちは、日課として礼拝を守り、職員も、毎朝全職員が関わる礼拝形式の朝会を続けてきた。百年以上続いてきた学

「愛は絶えることがない」(コ

リントー13・13)、この聖

書の言葉が鳥取子ども学園の創

立の精神である。

創立以来、貧困や虐待、親

の死亡等により家庭で生活で

きない子どもの「家」として、

115年間一日も休まず歩ん

で

きた。

子どもたちは、日課として礼

拝を守り、職員も、毎朝全職員

が関わる礼拝形式の朝会を続け

てきた。百年以上続いてきた学

園(院)の文化として

の礼拝は、学園墓地も

含めて園(育児院)の

大きな霊的財産であ

る。

また、2008年か

ら本田哲郎神父著「釜

が崎と福音」読書会と

いう形で「キリスト教

社会事業研究会(木曜

会)」を開催し、何度

か本田神父にも参加し

ていただいた。休会も

含め12年続けている。

この間、木曜会常連の

法人幹部職員5名が相

伝道の

TOMOSHIBI ともしび

伝 道 報 告

七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」
ルカによる福音書第10章17節～20節

愛は絶えることがない

鳥取教会社会委員長・社会福祉法人鳥取子ども学園理事長 藤野 興一

園(院)の文化として
の礼拝は、学園墓地も
含めて園(育児院)の
大きな霊的財産であ
る。

また、2008年か
ら本田哲郎神父著「釜
が崎と福音」読書会と
いう形で「キリスト教
社会事業研究会(木曜
会)」を開催し、何度
か本田神父にも参加し
ていただいた。休会も
含め12年続けている。

この間、木曜会常連の
法人幹部職員5名が相
次ぎ受洗、鳥取教会の
役割を引き受け、「大
胆に外に向けて踏み出
そう」とアクティヴに
活動し始めている。

今の世界は、ヒトラーやムッ
ソリーニ、東条英機らの時代に
酷似している。「障がい者不要
論」による無差別殺人、コロナ
感染者への差別攻撃、難民拒
否、感染予防に名を借りた権力
犯罪・差別、自由の圧殺が行わ
れている。飢えと暴力が子ども
たちを襲い続け、ネオナチ党な
どの極右勢力が台頭している。

2019年8月、「新しい社
会的養育ビジョン」が、現場を
知らない学者や政治家による
「施設解体論」として出された。
これは、施設で暮らす子どもの
居場所を奪い、日本の優れた福

祉文化を破壊するものである。

日本キリスト教児童福祉連盟
は、2015年と2017年に、
施設の高校生とスタッフをカナ
ダ・トロントのアドボカシー
事務所に派遣し、アーウィン
所長も日本を訪問された。また
2018年と2019年には、
養育研究所のメンバー4名でト
ロントのアドボカシー事務所と
ライオンズ大学を訪問、大歓迎
を受けた。

アーウィン所長率いるオンタ
リオ州アドボカシー事務所やラ
イオンズ大学との関係では、鳥
取養育研究所、鳥取大学、鳥取
子ども学園との間に、3年間の
交流研究協定が結ばれた。3年
間の間に「鳥取県に、日本・鳥
取県独自のアドボカシーシステ
ムを構築すること」としている。

当面は、カナダで「子どもア
ドボカシー」を学んだユース
5名、職員6名で構成する運
営委員会が結成したHope &
Home (H & H) を内実化し、
10月24・25日合宿に期待した
い。

鳥取子ども学園は慈善事業の
時代から、日本の社会的養護分
野の先駆的役割を担ってきた。
2011年7月の「社会的養護
の課題と将来像(課題と将来
像)」及び「日本型社会的養護」
の先行実践モデルである。その
牽引力は神様の愛に導かれたキ
リスト教社会事業と当事者中心
のアドボカシーの実践にある。

自然や心よりもお金や物を大
事にしてきた今までの世界をコ
ロナウイルスは改めるよう迫っ
ている。世界中の子どもたちが
未来に向けて発言し、闘いの先
頭に立つようとしている。9月に
79才の誕生日を迎えた私も、生
かされて彼らに力をもらいなが
ら共に歩みたい。感謝です。

《会堂共済組合》

被災に大いに寄り添う

2019年は台風が9月から10月にかけて連続
して同じ地域を襲い、さらに後追いするかのよう
な豪雨で、被害が大きくなった。会堂共済組合で
は、すべての支払いを2020年8月18日をもつ
て完了した。支払い実績は左記の通り。

ある教会では今回の台風での被害を機に、会堂・
牧師館の建て直しを決定。建物を取り壊されるこ
とになったが、建築業者に原状復帰の見積りを取
るようにと会堂共済組合から教会に勧めをした。
届いた見積金額を精査して保険金を支払った。教
会では新築費用の46%が教会積立金、19%が教会
債発行で、残りの35%が全国献金・支店借入金・
他教会借入金。その中において、会堂共済組合か
らの保険金は3%相当になり、教会からは大いに
感謝された。

まだ加入されていないところはぜひ問い合わせ
てもらいたい。現在の保険料との比較を勧めます。
教会・学校の財政の役に立ちたいと願っている。
(辻井秀雄報／会堂共済組合常務理事)

2019年台風10・15・19号等及び 集中豪雨災害一覧表

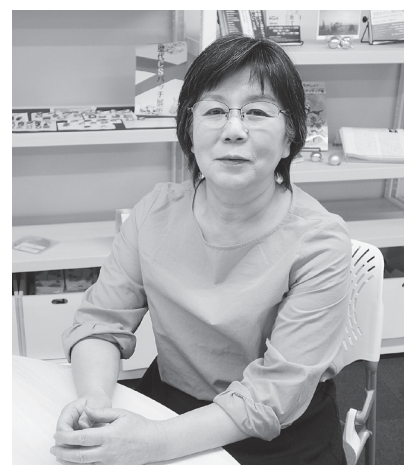
(2020年8月18日現在)

教 区	被災組合員数	支払済組合員数	保険金支払額
東 北	4	4	16,897,500
関 東	4	4	1,076,700
東 京	29	29	15,709,200
西 東 京	4	4	3,265,600
神 奈 川	15	15	16,517,100
東 海	5	5	267,100
中 部	2	2	1,061,670
京 都	2	2	442,500
大 阪	1	1	44,700
兵 庫	1	1	276,500
東 中 国	1	1	4,289,200
四 国	1	1	42,200
九 州	4	4	4,191,500
合 計	73	73	64,081,470



村山めぐみさん

主の御業に信頼して



阿佐ヶ谷教会員、2019年4月より年金局業務室長

牧師の家庭に生まれ、物心
ついた時には幼児洗礼を受
け、教会学校にも通っていた。
思春期には「礼拝か部活か」
を巡って、両親との「戦い」
を経験することもあったとい
う。しかし、幼稚園がある教
会の牧師館で育ったことが、
保育者になりたいという思い
を与えられる要因になった。

高校3年生の時に小石川明
星教会で信仰告白をし、短大
に進学して幼稚園教諭の資格
を取った。阿佐ヶ谷教会の「つ
ばみ会」に就職。その後、小
石川明星教会の「こひつじ幼
稚園」での働きを経て、阿佐ヶ
谷教会の子育て支援や、地域
のファミリーサポートなどに、
子どもと関わる仕事を担い続
けることになった。

コロナ禍で、オンラインによ
る会議が一気に広がったことか
ら、奥羽教区秋田地区内の若手
牧師と共に、オンラインで秋田
における伝道を語り合う「秋田
伝道フォーラム」を立ち上げた。
地方においては広い地域に教
会が点在しているため、地区教
師会などで教師たちが集まるこ
ともなかなか大変である。けれ
どもオンラインであれば長距離
を移動する必要は無く、また、
時間の制約という課題もクリア
できるという利点がある。

これを始めた理由は、秋田の

けて来た。「二生懸命励むと、
すぐにはないけれども、必
ず子どもの成長した姿が見え
ることが喜びでした」と村山
さんは振り返る。

幼児教育を退く頃、年金局
業務室長の仕事の話があっ
た。体を動かして子どもと
接する働きから一転、今まで
扱ったことのないような桁数
の数字と向かい合う事務作
業を担うことになる。一度は
断ったものの、牧師館で育っ
たことで、それだけ深く牧師
の状況を察しつつ、対牧師、
対教会のケアをする働きを担
えるのではないかと引き受
けることになった。

今年度は特にコロナ禍によ
り献金の減少も心配される。
しかし、主は耐えられない試
練を与えることはない方であ
ると信じ、主の御業がなされ
ることに信頼して励みたいと
語る。

オンラインでつな がる恵み

地を孤立させないためという
意味がある。電話やメールで連
絡を取り合うこともできるが、
画面を通して顔を見ながら語り
合うことの意義は大きい。

なお、提起された課題につい

て順番に意見を述べることで、
年齢や経験の差というものとと
らわれないで発言できるという
こともあるように思っている。
各個教会では、オンラインに
よる複数教会の合同礼拝の実施
や、祈禱会へのリモート参加と
いったこともなされている。も
ちろん、オンラインでの集まり
には注意すべきこともあるが、
「離れていても、つながってい
る」関係を保つための重要な
ツールであることは間違いない
と思う。

(教団総会書記 雲然俊美)